

農に 生きる



ズッキーニ生産者 杉山 則夫さん

すぎやま のりおさん (61)

伊豆の国市韮山多田に在住。さまざまな野菜を栽培し、ズッキーニは530株栽培。「小さな緑の会」に所属。

「よりおいしく、より安全」な

野菜を目指して

産地概要



「小さな緑の会」の会員を中心に伊豆の国市、伊豆市で栽培されています。6月から11月ごろまで近在市場に出荷されるほか、JA農産物直売所で販売しています。

農業を始めたのはいつですか？

ものを作ることが好きで設計の仕事をしていましたが、28歳の時に家の農業を継ぎ、就農しました。研究や新しいものに挑戦することが好きなので、農業は楽しいです。

栽培上で注意していることや、こだわりは？

肥料をうまく利用した栽培方法に取り組んでいます。ズッキーニ栽培は「水・光・温度」が大切です。天気予報を気に掛け、暑くなる日には、遮光や温度管理を徹底します。栽培を始めた1年目は追肥や水の管理など失敗をしました。経験に学ぶことも多くあります。

ズッキーニの良さは？

所属する「小さな緑の会」で産物として栽培を軌道に乗せようとして取り組み始めました。ズッキーニはカボ

チャの仲間の野菜で、圃場の表面に根を張ることから栽培も容易で、施肥も表面だけで良いので経費も掛かりません。少しの面積で栽培できるので、新規栽培で始める生産者も増えています。

これからの目標は？

経営は栽培から出荷まで1人で行うため、苦労することもあります。私が作る野菜を求めてくれるお客さまがいるから頑張れます。

農業を始めて10年くらい経つたところで肥料に興味を持つようになりました。私が目指す農業には肥料は欠かせません。そのため、農薬は極力減らし、「よりおいしく、より安全」な野菜を目指していきたいです。

ズッキーニは使いやすく調理の仕方です。自分好みの味付けや調理法を見つけて、味わってください。